

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：老人福祉費

事業名 単位老人クラブ活動費補助金 市町村老人クラブ連合会補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 高齢福祉課 長寿社会推進係 電話番号：058-272-1111(内 2594)

E-mail: c11215@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 82,598 千円 (前年度予算額：82,598 千円)

<財源内訳>

| 区 分 | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|-----|--------|------------|------------|------------|----------|-----|-----|-----|------------|
| | | 国 庫 支出金 | 分担金 負担金 | 使用料 手数料 | 財産 収入 | 寄附金 | その他 | 県 債 | 一 般 財 源 |
| 前年度 | 82,598 | 41,298 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 41,300 |
| 要求額 | 82,598 | 41,298 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 41,300 |
| 決定額 | 82,598 | 41,298 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 41,300 |

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

老人クラブは、高齢者の健康と生きがいづくりや社会参加を進める、地域を基盤とした高齢者唯一の自主的組織である。高齢者がいつまでも若さを保ち、家族や地域とのふれあいの中で「生涯青春」「生涯現役」としていつまでも活躍していただくことができるよう、老人クラブの活動を支援することで、高齢者の生きがいと健康づくり及び社会参加を促進するとともに介護予防

対策の充実を図る。

(2) 事業内容

- ・ 単位老人クラブ活動費補助金 49,961 千円
友愛訪問、清掃・環境美化活動、地域見守り活動などの地域貢献活動に対する助成
- ・ 市町村老人クラブ連合会補助金 32,637 千円

健康づくりや介護予防事業などの広域的な活動に対する助成

(3) 県負担・補助率の考え方

事業主体：市町村

負担区分：国 1/3、県 1/3（市町村 1/3）

(4) 類似事業の有無

有（県老人クラブ連合会補助金）

各市町村を通じた市町村単位老人クラブに対する補助と、県全体を総括する県老人クラブ連合会に対する補助との相違。

3 事業費の積算内訳

| 事業内容 | 金額 | 事業内容の詳細 |
|------|--------|-------------------------|
| 補助金 | 82,598 | 単位老人クラブ活動、市町村老人クラブ連合会活動 |
| 合計 | 82,598 | |

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

第7期岐阜県高齢者安心計画中、「第4章 施策の展開－第3節 高齢者が活躍できる社会の実現－2 社会参加と就労の促進」に位置付けを予定。

(2) 後年度の財政負担

引き続き、市町村及び地域の老人クラブ組織への活動支援を通じて明るい長寿社会づくり、高齢者の保健福祉の向上に努めていく。

事業評価調書（県単独補助金除く）

| |
|--|
| <input type="checkbox"/> 新規要求事業 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業 |

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 誰もが活躍できるふるさと岐阜県づくりのため、地域づくり活動などへの高齢者の参加を促進する。
 高齢者の介護予防や認知症予防を促進するため、生涯を通じての健康づくりに取り組む。

（目標の達成度を示す指標と実績）

| 指標名 | 事業開始前 | 指標の推移 | 現在値 <small>（前々年度末時点）</small> | 目 標 | 達成率 |
|-----|-------|-----------|---------------------------------|------|-----|
| | (H) | (H) (H) | (H) | (H) | % |
| | (H) | (H) (H) | (H) | (H) | % |

○指標を設定することができない場合の理由

国、県、市町村による補助事業であり、単位老人クラブ、市町村老人クラブ連合会の事業活動の支援を目的とするものである。

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

- ・軽スポーツ大会、体力測定の実施
- ・ひとり暮らし高齢者の訪問（友愛訪問）
- ・小学生の登下校時の見守り活動
- ・道路、公園、小学校等の環境美化活動

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果
 体力測定や、スポーツ大会の開催による高齢者の健康に対する意識啓発を図るとともに、見守りや環境美化活動等への支援を通じて、世代間の交流促進、地域の安全・安心に寄与している。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

| | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い | |
| (評価) ○ | 高齢者の社会参加への支援と健康づくり・介護予防の推進を図るうえで、市町村及び地域で組織される老人クラブへの活動支援は必要な措置である。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない | |
| (評価) ○ | 老人クラブの会員数が減少傾向にある中でも、見守り活動、友愛訪問を実施する老人クラブの割合は概ね横ばいであり、期待どおりの効果が得られている。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある | |
| (評価) ○ | 市町村を介することにより、地域ごとに効率・効果的な事業助成が図られている。 |

(今後の課題)

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 生活様式や意識の多様化等を要因として、老人クラブ組織及び会員数が減少傾向にあることから、地域の安心・安全の担い手を確保するうえでも、加入促進や活動活性化に向けた対策が必要となっている。 |
|--|

(次年度の方向性)

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 市町村及び単位組織の活動支援を引き続き実施していく。 |
|---|

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

| | |
|------------------------|-------|
| 組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課 | 【○○課】 |
| 組み合わせる理由や期待する効果 など | |